家庭教育学級新聞

第37号　R2.11.17
発行　　山武市教育委員会
生涯学習課

親業講座を終えて

去る 10 月 22 日（木）は蓮沼小学校で、30 日（金）にはさんぶの森中央会館で「親業講座」を開催しました。手・指の消毒、マスクの着用、ソーシャルディスタンスを考慮しての座席など、コロナウイルス感染症の予防対策とった中での開催でとなりましたが、講師の内田先生は、終始笑顔で、柔らかい話し口調に、参加された皆さんは引き込まれていきました。

熱心に語る内田先生（親業シニアインストラクター）

例えば「今日はスイミングにいきたくない」と子どもが言ってきた時、どうやって答えますか？そんな時の対応を先生とロールプレイを交えて考えることができました。

日頃、私たちは、親と子どもは別の人格であることを忘れがちです。「だめ！」と頭ごなしに言う、または「行かないとうまくならないよ。」と経験等から叱るなど、私たちは、つい大人の権威で子どもに、いうことを聞かせようとしてしまいます。しかし、子どもが何を考えているのか、子どもの気持ちに寄り添うことも必要です。

そのためには、**「話を聞く」**ことが大切です。先ずは、最後まで黙って口を挟まず子どもの話をきくことが大切だということを教えていただきました。

もちろん、「しつけ」として教えて言わなければならないことはきちんと言わなくてはいけません。しかし、そのタイミングが大切だということです。相手が心を閉ざしている時に話してもきちんと聞ける状態ではありません。相手がきちんと聞ける状態・タイミングを見計らって話すことが大切だということを学びました。

今回の参加者は、合計 30 名。子どもに対して普段どんな対応をしているか、見直すことができました。参加した皆さんから「大変よかった」という感想をいただきました。また、「子どもとの関係を改めて見直して良い関係を作っていきたい。」「今日学んだことを、すぐ実行していきたい。」などの感想もいただきました。

さんぶの森中央会館にて

子育ては 1 回きりです。よい親子関係を築くために一緒に学びませんか。

次回は、**令和３年１月１９日**（9:30～11:30）山武市役所を会場に行われます。ぜひご参加ください。（内容は今回と同じ内容です。）
申し込みはお電話でお願いします。

☎0475（80）1456　生涯学習課まで

家庭教育学級から

今年度はコロナウイルス感染症防止のため各学校では、家庭教育学級が行えなえない状態でしたが、十分に感染予防を行ったうえで、少しずつ開催されてきました。

どの園・学校も受付で消毒と検温です。役員さん達が、受付で丁寧に行ってくれていました。

情報モラル教室

成東中:9 月 3 日　KDDI 出前講座
松尾小:10 月 15 日　講師:教頭先生

スマートフォンにより起こりやすいトラブルの動画を視聴し、加害者にも被害者にもならないためのポイントを習いました。

①友達とのトラブル（ネットによるいじめ）や②スマホの使い方ルール、③法律違反になる動画を公開してしまった例、④SNS 上の炎上について等、実際に起きた事例を交えお話しいただき、スマホを安易に使う怖さを知りました。

成東中学校

松尾小学校

親子歯磨き教室

山武西小学校：10 月 21 日
講師：市歯科衛生士の方々

小学校 1 年生とその保護者の皆さんが参加し実施しました。

朝、歯を磨いてきても、低学年のうちは磨き残しも多いので、丁寧な磨き方を教えていただきました。歯磨きあと、カラーテスターを使うことで、どこの部分に磨き残しが多いのかがよりよくわかりました。

磨き残しはないかな

子 育 て 講 話

なるとうこども園::11 月 4 日
講師:植草学園大学短期大学准教授　久留島太郎　氏

演題は、「子どもとの遊び方・接し方」

「人間は本来、遊ぶ動物である」・・子どもとの遊びを通して、子どもの育ちをよりよいものにしていくための方法を教えていただきました。身近なもので上手に遊ぶことが子どもにとって大切だということです。

マ ス ク 作 り

日向小学校:10 月 20 日　　講師:保護者

難しいところはよく見て

今や必需品となったマスク。今回は型紙を切ることから始まりました。
作ったのは大人サイズと子どもサイズのマスク。思い思いの布を持ち寄って世界にひとつしかないマスクができあがりました。

毎日つけているマスク。とてもタイムリーな企画でした。手作りマスクでお子さんとの会話が増えそうですね。

こんな素敵なマスクが♪